

三条北ロータリークラブ週報



2012-2013年度
 国際ロータリー会長：田中作次（八潮RC）「奉仕を通じて平和を」
 第2560地区ガバナー：鈴木重壺（長岡RC）「恕の心を以て・奉仕を通じて平和を」
 三条北ロータリークラブテーマ「意義或るロータリーライフをたのしもう」
 会長：早川 瀧雄
 幹事：坂内 康男
 SAA：高橋 研一

例会日：火曜日12:30～13:30
 例会場：三条ロイヤルホテル TEL:34-8111
 事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内
 TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

HP：http://www.sanjo-nrc.org AD：north@sanjo-nrc.org

本日の行事：「ロータリー雑誌月間」

- ◆本日のゲスト：三条市立図書館
館長 高須 陽介 様
- ◆本日の出席：70名中32名
- ◆先々週の出席率：70名中55名 78.57%
前年同期 81.43%
- ◆先週のメイクアップ（敬称略）
 - 3月21日三条RACへ 早川瀧雄
 - 21日三条東RCへ 石川勝行
小林繁男、西村 護
高橋彰雄、中條耕二
 - 23日第四分区会長幹事会
早川瀧雄、坂内康男
 - 24日野球部練習・新年会
石川一昭、斎藤 正、岡田大介
小林繁男、駒形 実、佐藤秀一
金子太一郎、平出富士夫
佐藤義英、今井克義、大橋政雄
目黒由賀利、森 宏、柄沢憲司
 - 25日三条南RCへ 中條耕二



会長挨拶：早川瀧雄会長



皆さんこんにちは。
 今日卓話講師として三条市立図書館の館長高須陽介様からおいで頂きました。宜しくお願いいたします。

先週21日に三条ローターアクトクラブの例会に出席して来ました。リサーチコア4階会議室で午後7時30分から8時30分の1時間です。会員数は18名で他に1名のオブザーバーが出席されていました。アクトクラブは18歳から30歳までの奉仕を志向する市民と地域のリーダーを育成するためにロータリークラブが提唱する世界的な団体です。三条RACは三条RCがスポンサーとなっておりますが、他のRCの会員企業からも会員増強に協力して頂きたいとの事でした。23日には第二回第四分区会長幹事会が巻RCの例会場であり第四分区の会員名簿作成の件で協議しました。詳細は決まり次第、ご連絡します。

幹事報告：坂内康男幹事



- ・RI日本事務局より
ロータリーレート変更のご案内
4月1日より1ドル=94円
(現行92円)

- ・地区青少年交換委員長より
夏季交換学生推薦のお願い

対象は高校生から大学生（予備校、専門学校含む）です。推薦締め切り4月末日

- ・三条市特別支援教育協議会より
「どんぐり」第42集送付について
- ・にいがた緑の百年物語緑化推進委員会より
平成25年度会員継続及び会費納入のお願い



ゴルフ同好会より 先週いよいよ“斎藤 JAPAN”が始動しましたが、ゴルフ会もオープンします。第1回が4月18日(木)となっております。野球部も、ゴルフ会もチームドクターとして森先生がいらっしゃいます。安心して、参加して下さい。新たな参加加入も大歓迎です。又、ゴルフ会の年会費の納入もお願いします。

◆ロータリー財団BOX：26日現在累計184,000円

◆米山奨学BOX：26日現在累計344,000円

森 宏君 三女が大学卒業、昨日、東京まで卒業式に行ってきた。
 笹原 壯玄君 土曜日、夜間の三之町病院の診療費が安かったの!
 石丸 進君 朝、妻に隠れてタバコを吸ってたら、妻がタバコを吸いながら「やめなさい」と大声で怒鳴られました。
 今井 克義君 BOXに
 石川 友意君 先週米山功労クラブ23回目の感謝状が届き、早川会長にお渡ししました。改めて皆様のご協力に心から感謝申し上げます。



◆ニコニコBOX：26日現在累計765,000円

早川 瀧雄君 三条市立図書館館長の高須陽介様、卓話宜しくお願ひします。
 坂内 康男君 〃
 高橋 研一君 〃
 笹原 壯玄君 今朝フジテレビの占いで私の乙女座がラッキー一番だったので!
 佐藤 義英君 BOXに協力して!
 西村 護君 三条市立図書館長、高須陽介様を歓迎して。
 落合 益夫君 ここにこテーブルで協力
 大橋 政雄君 ボックスに協力
 星野 義男君 高須館長の卓話に感謝して!!
 羽賀 一真君 先週土曜日、子供の幼稚園の卒園式でした。別れと巣立ちの3月。子供の成長に涙を止めることができませんでした。
 石川 一昭君 いよいよゴルフ部も1回大会が来月開催されます。会員の皆様、1年間ケガが無いよう頑張ってください。



* 2月のコメント賞は森 宏会員です。

本日の行事：「ロータリー雑誌月間」



講師紹介：西村雑誌委員長
 今月はロータリーの雑誌＝「ロータリーの友」を皆さんに読んで頂く事を推進する月間です。毎月配布されていますが、是非、目を通して下さい。各地区の様子、世界に於けるロータリアンの活動などなるほどと思うことも沢山あります。今日は書物に関連して図書館の高須館長から卓話をして頂きます。高須館長は三条に赴任されてまだ1ヶ月ほど、お忙しい所、お願いして来て頂きました。皆さん宜しくお願ひ致します。

卓話：三条市立図書館々長 高須陽介様

2月11日にこちら三条市に東京から引っ越ししてまいりました。翌日、12日から三条市立図書館に赴任しまして、前任の太向(タイコウ)から引き継ぎを受けたうえ、先月の25日から館長を勤めさせていただいております。ちなみに、図書館の隣にあります三条市歴史民俗産



業資料館の館長も兼ねて勤めさせていただいております。

人生の先輩であり、社会的地位のある皆様方に若輩の私が高いところからお話するのも心苦しいのですが、折角このような機会を頂きましたので暫くお付き合い下さい。宜しく申し上げます。

さて、三条市立図書館では、去る2月18日（月）から28日（木）まで蔵書点検のため特別整理休館としました。本館をはじめ、栄分館、下田分館、嵐南公民館分室、漢学の里分室の5箇所施設で点検作業に当たりました。今は蔵書にはバーコードが付いていてコンピューターで管理しています。

蔵書点検と申しますのは、台帳と実際の図書を1点1点照合することで、管理が適正に行われているかを確認する作業です。この蔵書点検のことを昔ながらの呼び方では「曝書（ばくしょ）」と言います。言葉の意味は、書物を虫干しすること。蔵書を取り出して広げて風に当てることだそうです。この曝書という呼び方に相応しい古文書をはじめとする古い資料も含めた34万冊を超える蔵書を点検しました。

ちなみに、除籍したものも含めての数字です。除籍とは市役所の了解を得て台帳から抹消して、それに合わせて現物も処理をすることです。汚損が著しいものは廃棄しますが、図書館の入り口にリサイクルコーナーを設けて来館した方に持ち帰っていただいております。

多数の蔵書の中から2冊を選んで持ってきました、手にとってご覧になって下さい。

このように33万点弱の蔵書を手にとってご覧いただくことが出来るわけでございます。知の集積としては大したものですが、実際の利用となると非現実的な数値といわざるを得ません。そこで、本日は、その中から、皆様にご紹介さ

せていただきたいものを2冊ほど選んで持参してまいりました。それが、こちらの「ソロモンの指環 ー動物行動学入門ー」と「アフォーダンス ー新しい認知の理論ー」です。

「ソロモンの指環」について浅学なわたくしの拙い解説でございます。学問的な話しというより、市井の者の読書体験、その思い出ばなしとしてお聞きください。

著者は、オーストリアの動物学者、コンラート・ローレンツ博士です。「刷り込み」理論を提唱し、動物行動学をうちたてた功績でノーベル賞を授与されました。

随分と難しい学術的な本を紹介しているように思われたかもしれませんが、時にユーモラスに動物と博士との交流を短い章に分けて語った読みやすい本です。

ちなみに、この本との出会いをきっかけに、千葉県の房総丘陵で野生の日本ザルの野外観察を経験しました。

「アフォーダンス」につきましては時間の都合上割愛させていただきますが、いずれも研究室というような特別な環境の中で見るのでは無く、ほんとうに生活の場で考えるということが大切だということを私は教えられたと思っております。

図書館の2階にマイクロフィルムを保管している棚がありますが、「ロータリークラブ寄贈」と有り、又民俗資料館の立派な看板が3ヶ所に設置してありますがその看板にもロータリークラブの名前がありました。実際に大きなご支援を頂いていることを認識した次第です。

最後に、これまでの図書館に対して頂戴したご支援への感謝と、今後も変わらぬご理解ならびにご支援をお願い申し上げます。

ご静聴ありがとうございました。

4月のお祝い

誕生日

会 員	
吉田 文彦	5
金子太一郎	7
今井 克義	10
米山 忠俊	22

ご夫人

早川 町子	1
柄沢 佑子	1
石川 純子	3
平出 武子	10
福岡 則子	22
高橋 淳子	30

結婚記念日

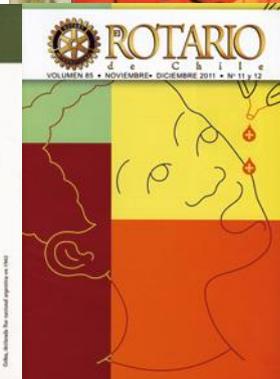
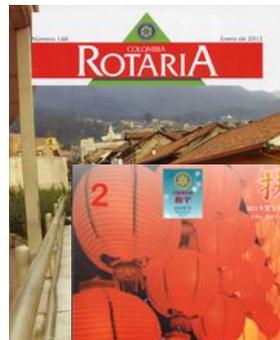
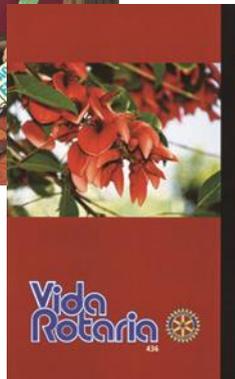
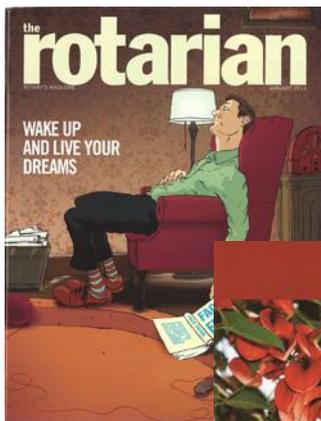
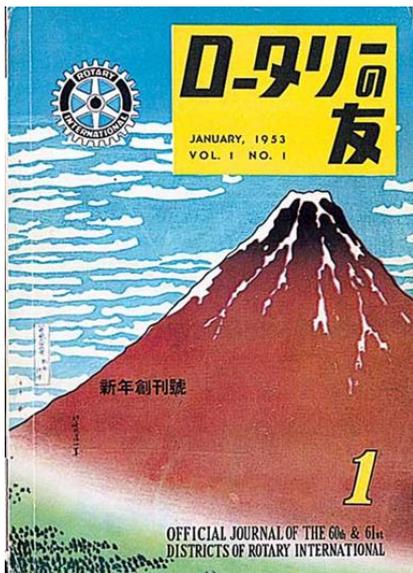
米山 忠俊・由貴江	1
落合 益夫・千鶴子	3
丸山 達夫・淑子	11
佐藤 文夫・君子	15
星野 義男・雪枝	20
武田 恒夫・水江	27

ロータリーの友について

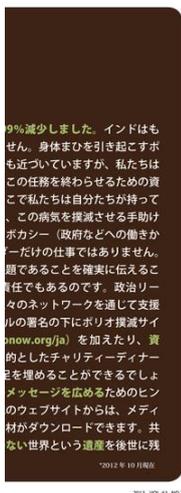
1952年7月、日本のロータリーが2地区に分割されました。

分割後も、お互いのことを知っていたいという思いがあり、両地区に共通の雑誌の発行が決められました。

創刊号は1953年、横組みでした。
2013年1月、創刊60周年を迎えました。
ロータリーの友 創刊号です
(1953年1月号)



1979年7月号からの1年間の試験期間を経て、1980年7月号から、『ロータリーの友』は、国際ロータリー(RI)の公式地域雑誌になりました。現在は、この呼び方が変わり、「ロータリー地域雑誌」と呼んでいます。RI本部で編集・発行している国際ロータリーの機関誌『THE ROTARIAN』と、30の地域雑誌を合わせて、「ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS」と言います。(各雑誌の発行国、発行部数などは、『友』誌4月号横組みP6~7に掲載)



2008-09年度から、RI指定記事として「Global Outlook」が加わりました。11月号、2月号、5月号に挿入されています。「ポリオ撲滅」「識字率向上」などの国際ロータリーで力を入れている活動や、「ソーシャルネットワーク」「ロータリーの公共イメージの向上」などテーマ別に、幅広く特集が組まれています。
「Global Outlook」は、ここだけ取り外して保存することができるよう、『ロータリーの友』誌の真ん中に掲載しています。